

一般社団法人 GLOSS 研究会第2回講演会

および

九州大学 2021 年度 IMI プロジェクト研究・短期共同研究

『斜面崩壊発生メカニズムの追求と

環境負荷低減型斜面災害対策』

第3回公開講演会

CPD・CPDS
2ユニット
無料

一般社団法人 GLOSS 研究会

共催：九州大学 マス・フォア・インダストリ研究所



CPD・CPDS 会場参加者・WEB 参加者ともに

- (一社)土木施工管理技士会連合会の CPDS を 2 ユニット取得できます。CPDS の学習履歴申請は主催者が行います。会場参加者は CPDS 技術者証をご持参ください。
- 建設系 CPD 協議会に加盟している団体と相互承認が原則可能です。(相互承認につきましては、加盟している団体に事前にご確認ください。)

開催日

2022 年 **1月21日(金)**
14:40▶17:00(開場 14:20)

募集人数

会場**30名** / WEB 参加**300名**

参加費

無料(事前登録制)

会場

九州大学
博多駅オフィス会議室

福岡市博多区博多駅中央街 1-1
JR 博多シティ 9 階中会議室(2)

お問合せ

一般社団法人 GLOSS 研究会 事務局
九州大学大学院工学研究院
グローバル地盤災害環境研究(ハザリカ研究室)
福岡市西区元岡 744 ウエスト 2 号館 1124 室
TEL: 092-802-3369
Email: m.murayama@civil.kyushu-u.ac.jp (村山)

プログラム

■講演タイトル

豪雨災害の事例と人々の対応、そして災害の回避



■講演概要

一般的に人は災害の危険性を気にしていません。本講演では、豪雨による斜面災害の事例を紹介していただきます。豪雨時の危険予知、警報について、広域警報の気象庁の方法および個別警報の重要性について、また、ハザードマップの問題点などもご紹介いただきます。

東畑 郁生先生

東京大学 名誉教授(元地盤工学会会長)

関東学院大学 客員教授・中央開発株式会社 顧問

～東畑 郁生先生プロフィール～

1977 年東京大学工学部卒業。1982 年東京大学大学院博士課程修了、工学博士。1982 年カナダ・プリティッシュコロンビア大学博士研究員。1985 年バンコク・アジア工科大学講師。1987 年東京大学助教授。1994 年東京大学教授。1997 年・2004 年地盤工学会論文賞受賞。1999 年米国シヤムシェールプラカシュ研究賞受賞。2000 年地盤工学会研究業績賞受賞。2009 年土木学会出版文化賞受賞。研究分野は地盤の耐震問題、斜面の地震時挙動と防災、廃棄物地盤の力学挙動など。

申込み方法

下記の申込みフォームよりお申込みください。

<https://forms.gle/mLUCzWCUvZJgzmxk7>

お申込み後、事務局より参加方法についてご案内いたします。